

「Single IRBと 治験エコシステムを考える」

— より良い倫理審査と研究参加者保護を支える連携のかたち —

本講演会では、「Single IRBと治験エコシステム」をテーマに、AAHRPP（研究参加者保護プログラム）認定取得組織からの発表に続く意見交換、AAHRPP CEOによる講演を通じて、これからのより良い倫理審査体制と研究参加者保護を支えるネットワークのあり方を考えます。

Single IRBの運用に携わるIRB関係者、研究支援担当者、研究者、研究機関の皆様が、治験・臨床研究など規制や研究類型の枠を超えて、課題やノウハウを共有し、今後のより良い連携のあり方を考える機会となれば幸いです。

2026年10月1日(木) 18:00～20:00

プログラム 開会挨拶 理事長 馬杉 則彦

第1部

Single IRBと治験エコシステムについて 意見交換

18:00～19:00

講演 大阪大学医学部附属病院* 未来医療開発部 臨床研究センター 一條 佐希子 先生
福島県立医科大学／ACTIVATO* 稲野 彰洋 先生

(使用言語：日本語)

(*：AAHRPP認定機関)

指定発言

国立成育医療研究センター 三宅 絢野 先生

国立がん研究センター 研究支援センター 後澤 乃扶子 先生

CMT友の会 岸 紀子 先生

(医療開発基盤研究所 Ji4pe生命倫理WG、
国立精神・神経医療研究センターCRB委員・一般の立場)

Single IRB導入後の変化や実務上の課題、運用の工夫など
率直に意見交換します。

第2部

AAHRPP CEO 特別講演

Dr. Elyse I. Summers

19:00～20:00

(使用言語：英語、
一部日本語あり)

研究参加者保護プログラムの国際的な視点や、AAHRPP認定が
治験エコシステムの発展にどのように貢献できるのかについて
ご講演いただきます。

指定発言

国立成育医療研究センター 松山 琴音 先生

(国際製薬医学会次期会長、DIA Japan Bioethics Community Lead)

韓国サムスン医療センター*、国立ソウル大学病院*、

国立台湾大学病院*、国内AAHRPP認定機関より



Dr. Elyse I. Summers, J.D.
AAHRPP President & CEO

1998-2013 米国保健福祉省
OPRR/OHRP (研究参加者保護局),
2013-2026 President & CEO of
AAHRPP(研究参加者保護プログラム)

お申込み・お問い合わせ

参加をご希望の方はこちらからお申し込みください

QR読み取り or クリック



特定非営利活動法人臨床研究の倫理を考える会 (HURECS)

〒104-0031 東京都中央区京橋二丁目2番1号 京橋エドグラン24階

E-mail: seminar@hurecs.org

プロデュース／モデレーター：栗原千絵子



後援：日本製薬医学会 (JAPhMed)、DIA Japan、医療開発基盤研究所 (Ji4pe)、(株) 臨床評価刊行会